

下部消化管内視鏡検査（大腸カメラ）

<検査の目的>

大腸カメラを用いて全結腸、直腸の病気（炎症、ポリープ、がんなど）を診断し、適切な治療方針を立てることが目的です。

検診で便潜血が陽性だった方や、便秘・下痢、血便がある方、ご家族に大腸がんの方がいらっしゃる方などは検査をお勧めします。

<検査の手順>

・検査前日

- ① 前日の夕食は夜 8 時までにお済ませください。消化の悪いもの（野菜類、脂肪の多い肉・魚、豆類、海藻類、きのこ類、種のある果物やアルコール類）は避けてください。

前日にお召し上がり頂ける検査食のご用意もあります。

- ② 前日の夜 9 時に下剤を飲んで頂きます。

・検査当日

- ① 朝食は召し上がらないで下さい。水、お茶、透明な清涼飲料水は飲んで頂いても構いません。コーヒー、牛乳、ジュースはお止めください。
- ② 血圧のお薬は朝の分は飲んでください。その他のお薬については事前に主治医にご相談ください。
- ③ 当日マグコロール P（100g、1800ml）という下剤を飲んで頂きます。1 時間以内に飲み終えるようにしてください。飲み始めて 30 分～1 時間以内に排便が始まります。排便回数を重ねるごとに固形物の混ざらない淡黄色～透明な液体になってきますので、そうしたら検査可能です。
- ④ 検査前から水分補給の点滴をし、検査直前にリラックスして検査が受けられるように鎮静剤（あるいは鎮痛剤）を注射します。検査中はウトウトしている状態です。
- ⑤ 検査時間は個人差がありますが、30 分程度とお考えください。大腸ポリープ切除術も行っておりますので、受診時にドクターにご相談下さい。炎症、がんを疑わせる病変など必要な場合には病変部から組織を採取し（生検）、顕微鏡で良性か悪性かなどを診断する病理組織検査を行います（結果は 2 週間弱かかります）。
- ⑥ 検査後は鎮静剤から覚めるまで 1 時間程度お休みして頂きます。当日の車、

バイク、自転車の運転はできません。

⑦ 検査終了後はお食事は可能ですが、消化の良いものを選んでください

<注意点>

- ① 心臓病、高血圧、てんかんのお薬をお飲みの方は、朝7時までには内服してください。
- ② 糖尿病のお薬は内服しないでください。
- ③ 血が固まりにくくするお薬（ワーファリン、プラビックス、アスピリン等）を内服中の方は事前にご相談ください。
- ④ 心臓病、緑内障、前立腺肥大と診断されている方は事前にお申し出ください。
- ⑤ 下剤を服用中に腹痛、吐き気、嘔吐、めまい、じんましん、顔が蒼ざめるなどの症状がある場合には、一旦服用を中止し症状が治ったら、服用を再開してください。症状が続く場合にはお知らせください。
- ⑥ 生検を行った場合は、出血予防のために当日の飲酒はできません。

ご不明な点をご遠慮なくお申し出ください。



駒沢公園内科クリニック

KOMAZAWA PARK MEDICAL CLINIC